

平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 26 日

会 社 名 株式会社 精工技研

（コード番号：6834）

（URL <http://www.seikoh-giken.co.jp>）

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 上 野 昌 利

問い合わせ先 責任者役職名 経営企画室

氏 名 斎 藤 祐 司

（Tel：(047) 388 - 6401）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

親会社の管理部門に係る共通費用については、従来、各事業の売上高の総額の割合で各事業区分に配賦しておりましたが、経営成績をより適正に反映させ、セグメント情報の有効性をさらに高めるために、共通費用を各費用に応じた合理的な配賦基準に基づき、各事業区分へ配賦する方法に変更いたしました。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

昨年 6 月に香港精工技研有限公司を設立したため、連結の範囲に加えております。

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	5,307	(13.4)	33	(96.8)	156	(86.6)	353	(46.2)
18 年 3 月期第 3 四半期	4,680	(5.7)	1,023	(32.8)	1,168	(26.4)	656	(47.8)
(参考) 18 年 3 月期	6,304		1,048		1,217		756	

	1 株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	38	26	38	19
18 年 3 月期第 3 四半期	71	14	70	83
(参考) 18 年 3 月期	81	11	80	93

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 3 四半期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）は、精機事業を取り巻く市場においては、DVD の製造設備に対する投資需要が減退し、DVD より記録容量の大きい次世代光ディスクへと注目が移っています。しかし、ブルーレイディスクと HD - DVD の 2 規格による主導権争いが続いていることや、記録や読み取りに使用される青色レーザーの量産体制が確立されていないことなどから、次世代光ディスクの需要の立ち上がりは鈍く、各光ディスク成形メーカーにおいては未だ本格的な量産設備を整備する段階に至っておりません。

一方、光製品事業においては、日本や北米を中心にラストワンマイルと呼ばれる近距離向けの光通信設備の敷設が進んでおります。また昨年後半からは、海底ケーブル等の長距離を結ぶ光通信インフラに対する投資が再燃しつつあります。快適なブロードバンド環境を実現するための

光通信用設備に対する投資が世界的な規模で拡大する中、当社グループは昨年6月に、NECトーカー株式会社様から光デバイス事業の譲受けを行ないました。

これらを背景に当第3四半期は、精機事業の売上高の落ち込みを光製品事業が補い、当社グループの売上高は5,307百万円と、前年同期から626百万円増加することができました。損益面においては、採算性の良い精機事業の売上減少が影響し、営業利益は前年同期から96.8%減少して33百万円、経常利益は86.6%減少して156百万円となりました。また四半期純利益は、投資有価証券の売却に伴う特別利益の計上により353百万円となり、前年同期から46.2%の減少となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	26,617	24,601	92.4	2,665 50
18年3月期第3四半期	26,069	24,531	94.1	2,659 27
(参考) 18年3月期	26,227	24,709	94.2	2,676 77

(注) 18年3月期第3四半期及び18年3月期の「純資産」、「自己資本比率」及び「1株当たり純資産」につきましては、それぞれ従来の「株主資本」、「株主資本比率」及び「1株当たり株主資本」を記載しております。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の総資産は26,617百万円となり、前年同期から548百万円増加いたしました。主な要因としては、売掛金やたな卸資産の増加等に伴い流動資産が770百万円増加したことが挙げられます。また、昨年実施した光製品事業の営業譲受けに伴い、機械及び装置やのれん等の有形、無形固定資産が増加しておりますが、投資有価証券の売却によって投資その他の資産が減少し、固定資産は前年同期から222百万円の減少となりました。

当第3四半期の純資産は24,601百万円、自己資本比率は92.4%、1株当たり純資産は2,665.50円となっております。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成18年11月17日付けで平成19年3月期の連結業績予想を修正した後、本資料の発表日現在までの業績はほぼ想定した範囲内で推移しており、業績予想の変更はありません。

以上

〔添付資料〕連結財務諸表

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前年同四半期	前連結会計年度
	(平成18年12月31日)	(平成17年12月31日)	(平成18年3月31日)
	金額	金額	金額
(資産の部)			
流動資産			
1.現金及び預金	13,299	12,669	13,275
2.受取手形及び売掛金	2,002	2,691	2,092
3.たな卸資産	1,838	1,072	1,185
4.その他	589	525	361
流動資産合計	17,729	16,958	16,915
固定資産			
1.有形固定資産	6,434	5,422	6,028
2.無形固定資産	774	545	526
3.投資その他の資産	1,679	3,142	2,757
固定資産合計	8,887	9,110	9,312
資産合計	26,617	26,069	26,227
(負債の部)			
流動負債			
1.買掛金	755	205	199
2.その他	688	662	616
流動負債合計	1,444	867	815
固定負債			
1.長期未払金	138	-	-
2.役員退職慰労引当金	-	135	136
3.退職給付引当金	239	220	223
4.その他	193	240	264
固定負債合計	571	596	623
負債合計	2,015	1,464	1,439
(少数株主持分)			
少数株主持分	-	72	78
(資本の部)			
資本合計	-	24,531	24,709
負債、少数株主持分及び資本合計	-	26,069	26,227
(純資産の部)			
純資産合計	24,601	-	-
負債及び純資産合計	26,617	-	-

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕	前年同四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	前連結会計年度 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
売上高	5,307	4,680	6,304
売上原価	3,460	2,277	3,228
売上総利益	1,846	2,403	3,076
販売費及び一般管理費	1,813	1,380	2,028
営業利益	33	1,023	1,048
営業外収益	138	161	192
営業外費用	15	16	22
経常利益	156	1,168	1,217
特別利益	404	0	0
特別損失	3	18	19
税金等調整前四半期 (当期)純利益	557	1,149	1,198
法人税、住民税及び 事業税	177	454	373
法人税等調整額	26	35	63
少数株主利益		2	5
当期純利益	353	656	756

3. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期（平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,477	3,829	5,307		5,307
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高					
計	1,477	3,829	5,307		5,307
営業費用	1,404	3,869	5,274		5,274
営業利益又は損失()	72	39	33		33

前年同四半期（平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,282	1,397	4,680		4,680
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高					
計	3,282	1,397	4,680		4,680
営業費用	2,111	1,545	3,657		3,657
営業利益又は損失()	1,171	148	1,023		1,023

前連結会計年度（平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	4,029	2,275	6,304		6,304
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高					
計	4,029	2,275	6,304		6,304
営業費用	2,754	2,502	5,256		5,256
営業利益又は損失()	1,275	227	1,048		1,048

〔参考〕個別財務諸表

1. 要約四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前年同四半期	前会計年度
	(平成18年12月31日)	(平成17年12月31日)	(平成18年3月31日)
	金額	金額	金額
(資産の部)			
流動資産			
1.現金及び預金	12,668	12,351	12,889
2.受取手形及び売掛金	2,004	2,813	2,164
3.たな卸資産	1,305	829	795
4.その他	645	532	462
流動資産合計	16,624	16,526	16,311
固定資産			
1.有形固定資産	5,439	5,210	5,166
2.無形固定資産	634	394	380
3.投資その他の資産	3,855	4,094	4,536
固定資産合計	9,929	9,699	10,083
資産合計	26,553	26,226	26,394
(負債の部)			
流動負債			
1.買掛金	742	272	261
2.その他	547	611	649
流動負債合計	1,289	883	911
固定負債			
1.長期未払金	138		
2.役員退職慰労引当金		135	136
3.退職給付引当金	239	220	223
4.その他	190	240	264
固定負債合計	567	596	623
負債合計	1,857	1,480	1,534
(資本の部)			
資本合計		24,746	24,860
負債及び資本合計		26,226	26,394
(純資産の部)			
純資産合計	24,696		
負債及び純資産合計	26,553		

2. 要約四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前年同四半期	前会計年度
	〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕	〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕
	金額	金額	金額
売上高	4,819	4,430	5,795
売上原価	3,423	2,338	3,240
売上総利益	1,396	2,092	2,554
販売費及び一般管理費	1,363	1,140	1,636
営業利益	32	951	917
営業外収益	129	165	203
営業外費用	14	15	21
経常利益	146	1,101	1,099
特別利益	404	0	0
特別損失	12	18	19
税引前四半期(当期) 純利益	538	1,082	1,080
法人税、住民税及び 事業税	143	438	343
法人税等調整額	45	41	65
四半期(当期)純利益	350	603	672
前期繰越利益	86	102	102
自己株式処分差損	1	1	3
四半期(当期)未処分 利益	435	704	771